

令和4年12月2日

保護者様

三木市立吉川小学校  
校長 長谷川 珠里

## 吉川小学校 新たなスタートを迎えて (30)

初冬の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校教育にご理解ご協力をいただき深く感謝いたします。

12月2日(金)にマラソン大会を吉川総合運動公園で行いました。多くの保護者にも応援いただき、子ども達も自己ベストや自分の目標に向けて頑張る事ができました。体調管理等にご協力いただきありがとうございました。

引き続き、東吉川小学校と吉川小学校の統合初年度ですので、学校での様子や保護者をお願いしたい事等をお伝えする方法として、本文書をお渡ししています。お読みいただく時間を作っていただき、ご確認をお願いします。

なお、本校のホームページにも同様のものをUPしていますので、過去の文書も確認いただけます。必要に応じてご利用ください。

☆学校HP(ホームページ)アドレス <http://www.miki.ed.jp/el/yokawa/>

☆検索窓に「吉川小学校」を入力して検索ください。

### I 新型コロナウイルス感染症対策と学びの継続

#### (1) 授業の様子

11月28日(月)の授業の様子です。当日は、5年生の算数科で校内研修を行いました。中学校からも3名の教職員に参加いただき、一緒に授業研究の機会を持ちました。



5年2組(算数)



5年1組(理科)



1年生



2年生



3年生



4年生

学校では落ち着いて学習するリズムができています。ご家庭ではいかがでしょうか。決められた課題を宿題としてする習慣や自主学習として自分で考えた学習に取り組む態度も育てていきたいと思ひます。



ひまわり学級



6年生

児童がわかりやすい授業づくりや指導方法を教育のプロとして身に付けていく事が今までの学校には求められてきました。それとともに、これからは「子ども



も達が自ら学ぶ力」を育てていく事が今まで以上に求められています。そういった意味において、学校も変わっていく事が求められています。未来を生き抜く力を子ども達に育むために、引き続きご理解・ご協力をお願いします。

## (2) My 授業参観

オープンスクールや授業参観は1年間で4回程度です。その機会に多くの保護者に来校いただき、授業を参観いただいています。

加えて、学校行事ではない時にも学校での様子を参観いただけますので、ご希望がありましたら、連絡帳やお電話で学校までお知らせください。

先日は、感染症対策として登校を控えていただいたため、久しぶりの登校となった児童がいました。「久しぶりの学校だけど、大丈夫だろうか。」と心配な気持ちを保護者はもっておられたと思います。普段の授業の様子を少し参観いただきました。「ちゃんと、先生の話聞いていましたね。」と言って帰られました。学校行事以外でも学習や学校生活の様子をご覧いただく事は可能ですので、ご希望がありましたらお知らせください。



来校いただく際には、北門をご利用ください。不審者対応の為、通常は門を施錠していますので、インターフォンでお知らせください。開錠します。

なお、北門近くは住宅の生活道路となっているため、路上駐車はせずに、北門の中の駐車場へお車は停めてください。

## (3) 給食時の感染症対策について

文部科学省は11月29日、学校給食の際、適切な対策をとれば「会話は可能」とする通知を都道府県教育委員会等に出した旨の報道がなされています。三木市としてどのように対応していくかを今後、市教委とともに校園長会議等で協議を進めていきます。詳細が決定次第、お知らせします。それまでは「黙食」を継続していきます。



本校の給食は「黙食」が徹底できています。ほんとに子ども達はよくルールを守っています。お話はできないですが、その代わりとして大音量で放送委員会が子ども達の好きな曲をかけたり、色々なインフォメーションが流れたりします。このように給食の時間は「黙食」という学校生活が3年近く続いています。

私は会話を楽しみながら、給食が食べられるようになっていいと思いますが、感染状況や市教委の方針を鑑みて、取組を考えていきたいと思っています。

## 2 総合隣保館文化祭



総合隣保館文化祭が12月4日(日)まで開催されています。上記のようにスマイル学級で作製した陶器(お皿)を展示しています。お時間がありましたらご覧ください。この出品が終わりましたら、自宅へ持ち帰る予定としています。

## 3 マラソン大会について

本日、マラソン大会を吉川総合運動公園で行いました。業間マラソンを全校で実施したり、11月25日(金)に試走を行ったりしながら、本日にに向けて準備をしてきました。寒い中での実施となりましたが、多くの保護者にもご声援いただき、子ども達もよく頑張っていたと思います。(次号に続く)

